

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 7 部門第 3 区分
 【発行日】平成 18 年 7 月 6 日 (2006.7.6)

【公表番号】特表 2005-525758 (P2005-525758A)
 【公表日】平成 17 年 8 月 25 日 (2005.8.25)
 【年通号数】公開・登録公報 2005-033
 【出願番号】特願 2004-504544 (P2004-504544)
 【国際特許分類】

H 0 4 L 12/56 (2006.01)

H 0 4 Q 7/38 (2006.01)

【F I】

H 0 4 L 12/56 A

H 0 4 B 7/26 1 0 9 M

H 0 4 B 7/26 1 0 9 S

【手続補正書】

【提出日】平成 18 年 5 月 16 日 (2006.5.16)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

移動デバイスにおける方法であって、

メッセージセンタからショートメッセージングサービスメッセージを経由してブートストラップデータを受信することであって、前記ブートストラップデータは、前記移動デバイスとインターネットプロトコルベースのサーバとの間の通信を確立するために十分であり、前記ブートストラップデータは、テンポラリネットワーク識別子と、ネットワークアドレスと、セキュリティ情報とを含んでいることと、

前記インターネットプロトコルベースのサーバとの通信を確立することと、

前記インターネットプロトコルベースのサーバから準備パラメータを受信することとを備えた方法。

【請求項 2】

請求項 1 に記載の方法において更に、

前記メッセージセンタから送信されたアクノレッジメッセージを経由して前記ブートストラップデータの受信をアクノレッジすることを備えた方法。

【請求項 3】

請求項 1 に記載の方法において更に、

前記インターネットプロトコルベースのサーバとの通信のためのプライベートインターネットプロトコルアドレスを受信することを備えた方法。

【請求項 4】

請求項 1 に記載の方法において、前記ブートストラップデータは、電子連続番号を含む方法。

【請求項 5】

請求項 1 に記載の方法において、前記ブートストラップデータは、前記インターネットベースのサーバのインターネットプロトコルアドレスを含む方法。

【請求項 6】

請求項 1 に記載の方法において、前記ブートストラップデータは、ネットワークアーキ

テクチャ識別表示を含む方法。

【請求項 7】

請求項 6 に記載の方法において、前記ネットワークアーキテクチャ識別表示は、共有された秘密に関連付けられている方法。

【請求項 8】

通信システムにおける方法であって、

ショートメッセージングサービスを経由して移動デバイスにブートストラップデータを送ることであって、前記ブートストラップデータは、前記移動デバイスとインターネットプロトコルベースのサーバとの間の通信を確立するために十分であり、前記ブートストラップデータは、テンポラリネットワーク識別子と、ネットワークアドレスと、セキュリティ情報とを含んでいることと、

前記インターネットプロトコルベースのサーバから前記移動デバイスへ準備パラメータを送ることと

を備えた方法。

【請求項 9】

請求項 8 に記載の方法において、前記準備パラメータを送ることは更に、

インターネットプロトコルベースの空気を介したハンドセットコンフィグレーションマネジメントセッションを確立することを備えた方法。

【請求項 10】

請求項 8 に記載の方法において更に、

プライベートインターネットプロトコルアドレスを前記移動デバイスに提供することと

、
前記インターネットプロトコルベースのサーバへのアクセスを制限することによって、前記移動デバイスのアクセスを制御することと

を備えた方法。

【請求項 11】

請求項 10 に記載の方法において、前記移動デバイスのアクセスを制御することは、前記インターネットプロトコルベースのサーバ以外の宛先アドレスを持つデータの packets を破棄することを備えた方法。

【請求項 12】

移動デバイスであって、

ショートメッセージングサービスメッセージを経由して、メッセージセンタからブートストラップデータを受信する手段であって、前記ブートストラップデータは、前記移動デバイスとインターネットプロトコルベースのサーバとの間の通信を確立するのに十分であり、前記ブートストラップデータは、テンポラリネットワーク識別子と、ネットワークアドレスと、セキュリティ情報とを含んでいることと、

前記インターネットプロトコルベースのサーバとの通信を確立する手段と、

前記インターネットプロトコルベースのサーバから準備パラメータを受信する手段とを備えた移動デバイス。

【請求項 13】

無線インフラストラクチャ要素であって、

ショートメッセージングサービスを経由してブートストラップデータを移動デバイスに送る手段であって、前記ブートストラップデータは、前記移動デバイスとインターネットプロトコルベースのサーバとの間の通信を確立するために十分であり、前記ブートストラップデータは、テンポラリネットワーク識別子と、ネットワークアドレスと、セキュリティ情報とを含んでいることと、

前記インターネットプロトコルベースのサーバから前記移動デバイスへと準備パラメータを送る手段と

を備えた無線インフラストラクチャ要素。